

○議長（小林哲雄）

再開します。

午後３時３０分

○議長（小林哲雄）

引き続き細部説明を順次担当課長に求めます。

○総務課長（小宮好徳）

それでは歳出に入らせていただきたいと思います。最初に、職員の人件費、全会計についてご説明させていただきたいと思います。説明書は８３ページでございます。職員の人件費費用につきましては、８３ページでございます。

当初予算における職員人件費負担金をご覧いただきたいと思います。まず、特別職のほうでございますけれども、平成２５年度変更はございません。また、職員の人数でございます。一般職員と再任用職員で予算計上してございますけれども、昨年度は職員１１３名、再任用職員２名の計１１５名分の当初予算でございました。今年度の当初予算上は、職員１１６名、再任用職員が３名の計１１９名分の予算を計上してございます。

まず、一般職の全会計の給料につきましては、１，９５４万３，０００円の増額、職員手当は７６６万円の増額となっております。主な理由でございますけれども、育児休暇の職員の復帰分、職員、再任用職員の増加分、昇給、昇格等によるものでございます。

続きまして、退職手当の負担金でございます。一般負担金は６７４万８，０００円の減額となっております。こちらは負担金率が１，０００分の２１０から１，０００分の１９２負担金率が引き下げられたものでございます。また、特別負担金でございます。１，６１４万２，０００円の増額です。こちらは定年退職者５名分を見込んでございます。こちらに伴いました措置でございます。共済費は６２６万３，０００円の増額となっております。こちらは主に共済費の中にあります長期給付分の率の増加によるものでございます。

公務災害補償負担金でございます。９万７，０００円の増額となっております。全会計のトータルでございますけれども、４，２９５万７，０００円増額の９億４，９５１万８，０００円となっております。こちらが人件費の総額ということでございます。

これ以降、各会計の給与費については、説明を省略させていただきたいと思いますので、ご了承お願いいたします。

以上でございます。

○議会事務局長（秋谷 勉）

それでは、一般会計歳出のほうに移りたいと、人件費以降の説明を行います。説明資料の２０、２１ページをお開きください。本書では４８、４９ページとなります。

款項目議会費でございます。事業名１、議員報酬等でございます。議員１２人の報酬、期末手当及び地方議会議員年金制度に係る地方公共団体負担金でございます。こ

これらの負担率の増がございまして、前年度比 33 万 7,000 円の増となっております。申しわけございません。エクセルの関係で、最後の増と括弧とじが抜けております。加筆をお願いいたします。

一つ飛ばしまして、3 番、経常的一般管理費でございます。議会だより発行・議会会議録作成等に係る経費でございます。前年度比 39 万 8,000 円の増でございますが、主な内訳といたしましては、議会だより全 4 回分の表紙をカラー化等いたします。この部分等が反映されまして、39 万 8,000 円の増となっております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、総務費の一般管理費でございます。4 番の経常的一般管理費でございます。内容については記載のとおりでございますが、一番下の日直業務委託料として 130 万 5,000 円を計上させていただいております。昨年に比べまして 74 万 9,000 円の増加となっております。こちらは現在日曜日と年末年始に限り委託している、日直の業務委託を職員の負担軽減を図るため、日直業務を完全委託するものでございます。この委託は、開始時期 7 月を予定してございます。昨年もこの議会で、皆様にご審議いただいたところでございますけれども、実施前に検証しまして、7 月に完全実施したいと考えてございます。

また、こちらに記載はしてございませんけれども、新規事業としまして、新規の委託料としまして、職員の採用試験の適性検査業務委託料 18 万 9,000 円を計上させていただいております。こちらは多くの民間企業で実施されています適性検査を実施したいと考えております。適性検査については、能力検査と性格検査からなっておりまして、基礎能力レベルや性格等、総合的に人物を把握するものにするために実施した委託料を計上させていただいております。

続きまして、5 節の職員研修事業費のほうに移らせていただきます。職員の勤務能力の向上を図るため、各種研修を実施するとともに、市町村研修センターが主催する各種研修職員派遣をいたします。自治会長の研修や、南足柄市、大井町、当町の 1 市 2 町合同で市町村振興協会の助成金を活用した接遇研修等を実施させていただきたいと思います。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、予算書 54、55 ページに変わります。2 目広報広聴費でございます。一つ飛ばさせていただいて、事業名 2、広報広聴事業費でございます。まちづくり情報特派員の経費や、広報かいせいやお知らせ版、町民カレンダーの発行、町ホームページ、TVK データ放送などの広報事業に係る経費、経費計上はございませんが、まちづくり町民集会の広聴事業を実施いたします。また、広報につきましては、表紙と裏表紙をフルカラー、中面を二色刷りにリニューアルさせていただきます。

なお、1 月号と 3 月号の広報につきましては、従来どおりフルカラーとなります。

○財務課長（加藤順一）

予算書ページ 57 ページに移りまして、財政管理費 004、財務諸表作成事業費でございます。財務諸表公会計システム基準モデルにより財務諸表を作成いたしま

す。

次に財産管理費でございます。庁舎管理事業費でございます。役場庁舎の適正な維持管理のための保守業務のための経費でございます。

飛ばしまして、004、地籍調査事業費でございます。第41計画区と申しますが、河原町地区の現地一筆調査に入りたいと思っております。

その次の005、公有地管理費でございますが、駅東側の町有地、その利活用を図るため、整地工事を実施する予定としてございます。

次、重点でございますが、006、庁舎整備事業費でございます。この役場庁舎につきましては、平成30年度竣工を目指しての建て替えを予定してございます。本年度につきましては、仮称ではございますが、庁舎整備基本構想策定委員会を設置するとなつてございますが、これにつきましては、次の6月会議に設置に係る条例をご提案させていただく予定としてございます。それをもちまして、庁舎整備基本構想、基本計画を策定してまいります。

次の007、公共施設整備事業費でございます。公共施設整備基金への積み立て1,000万円を予定してございます。この基金につきましては、24年度に1億円、25年度には6,000万円を積み立ててございます。26年度中にはさらに5,000万円を積み立てまして、年度末には2億2,000万円を目指しているところでございます。

008、臨時的な一般管理費でございますが、開成水辺スポーツ公園、それから、自転車等駐輪場、これが指定管理者の現在の期間が経過いたします。これを新たに選定するための経費を予定してございまして、学識経験者等の委員報酬等を計上しているものでございます。

○総務課長（小宮好徳）

009の庁用自動車整備事業費でございます。こちらはマイクロバスのリース料金でございます。5年リースで対応させていただいてございます。

○企画政策課長（亀井知之）

続きまして、企画費、001、行政改革推進事業費でございます。開成町行政改革大綱の推進を図るために、委員10人で組織する行政改革推進委員会を年3回開催するものでございます。事業費の内容は、委員への報償費でございます。

一つ飛びまして、22ページ、23ページをお開きください。予算書は61ページになります。003、地域情報化推進事業費でございます。電子自治体推進に必要なインターネット等、パソコンやプリンター、また庁内LAN及びLGWANの運用に必要な機器及びソフトウェアの利用等に係る経費となります。

次の004、新エネルギー利活用推進事業費でございます。新エネルギーの活用を具現化するため、小水力発電設備をあじさい公園東側水路に設置するものです。整備方法は神奈川県企業庁の地域振興施設等整備事業を活用しまして、企業庁が整備し、町が有償で譲り受けることとなります。26年分は即納金分を計上しております。

次の005、地下水モニタリング事業費でございます。足柄上地域における地下水

の現況を継続的に把握するために、現在も行っている 1 市 5 町共同での地下水のモニタリングを継続実施するものでございます。

3 行省略させていただきます。009、自転車利用促進事業費でございます。自転車の利用促進を図るため、レンタサイクル事業を引き続き実施するほか、サイクルスポーツを楽しみたい方を対象に、安全で快適な楽しみ方を指導する教室を開催するものでございます。

次の 010、町制施行 60 周年記念事業費でございます。27 年 2 月 1 日に町制施行 60 周年記念式典を開催するとともに、開成町を町内外に効果的に発信するため、ポスターやロゴマークの作成など、広報事業を実施したいと考えております。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

その下、諸費、001、地域防災防犯力向上事業費でございます。E S C O 事業を利用して、町内全域の防犯灯を一斉に L E D 化するものでございます。平成 23 年に設置した街頭緊急通報装置の維持管理及び保守点検を行います。町民の防犯意識の高揚を図るため、防犯キャンペーンを実施いたします。開成駅周辺の防犯対策として、駅周辺に 2 基防犯カメラを設置するものです。

○総務課長（小宮好徳）

二つ飛びまして、例規集等管理費でございます。例規集の加除及びインターネット版の例規集の更新等に係る経費でございます。

○財務課長（加藤順一）

予算書は 63 ページに移っておりますが、臨時的一般管理費です。林野一部事務組合の運営費を分担するほか、林野一部組合からの収益配分金につきまして、協定に基づきまして関係する入会地組合と自治会に再配分いたします。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

その下、交通安全対策費でございます。001、自転車安全対策事業費です。小学生のころから交通ルールを覚え、正しい自転車の乗り方を習得するため、子ども自転車運転免許講習を引き続き実施いたします。26 年度の 4 年生受講予定は 182 名となっております。

次の 002、交通安全対策推進事業費でございます。交通安全教育該当指導等を行う、交通指導隊に係る報酬、研修旅費等を計上してございます。交通安全指導車の維持管理等、また、各季ごとの交通安全キャンペーンの実施により、町民の交通安全啓発をするものです。また、中学生を対象とした交通安全教室としてスケアード・ストレイトを実施する予定でございます。

一つ飛ばしまして、004、放置自転車対策事業費でございます。放置自転車禁止区域内における自転車の放置を防止するため、監視員を配置するほか、放置された自転車の撤去を行い、また、放置自転車の撤去車両の維持管理を行うものです。

○企画政策課長（亀井知之）

続きまして、電算管理費でございます。一つ置きまして、002、行政事務電子化推進事業費でございます。町村情報システムの負担金の支出や電算の危機管理を行う

経費となっております。

○税務窓口課長（鳥海仁史）

003、住民基本台帳ネットワークシステム維持管理事業費でございます。住民基本台帳個人データを全国ネットで結ぶシステムの経費となっております。

004、戸籍電算化事業費、こちらにつきましては、戸籍の電算統合システムに係る機器の経費となっております。また、リース料も含んでございます。

○教育総務課長（井上 新）

町民センター管理費、町民の学習活動の場として快適な空間を提供できるよう施設を維持管理しております。施設維持に必要な各種管理委託業務を行っております。施設運営に必要な管理人、清掃員の賃金。また、利用者の安全性や利便性を確保するため、外壁等改修工事や空調設備改修工事などを実施するものでございます。

南部コミュニティセンター管理事業費、地域・町民をはじめ幼稚園の学習及び学童保育の場として施設の維持管理を実施しております。施設維持に必要な各種管理委託業務を行うものでございます。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、11目協働推進費になります。一つ飛ばしまして、男女共同参画推進事業費、こちらにつきましては、男女共同参画プランに基づきまして、講演会の開催や情報誌「かけはし」の発行などを行いますとともに、DV被害者を保護する民間シェルターに対して必要に応じた補助を行います。

続きまして、自治宝くじコミュニティ助成事業費でございます。自治総合センターのコミュニティ助成を活用いたしまして、宮台、牛島、上島、河原町自治会の備品整備を行います。また、全地域集会施設を対象といたしましてAEDを設置いたします。

説明資料1ページおめくりください。続きまして、行政連絡員関係費でございます。申しわけございません。説明資料では、行政連絡委員となっておりますが、正しくは行政連絡員でございます。恐縮です。修正をお願いいたします。こちらにつきましては、地域と連携した円滑な町政運営の推進のため、行政連絡員会議の開催、報酬の支払いを行います。

続きまして、自治会運営推進事業費でございます。自治会に交付金をお渡ししまして、自治会活動を支援いたします。また、安心して自治会活動を行っていただけるよう、コミュニティ保険料を負担いたします。また、昨年に引き続きまして、地域の人材育成を目的とした地域リーダー育成研修会を開催いたします。

二つ飛びまして、協働のまちづくり推進事業費でございます。重点事業になります。平成25年度に作成をいたします協働推進計画に基づきまして、協働のまちづくりを推進してまいります。また、一団体10万円を限度に、町民活動応援事業による支援を引き続き行ってまいります。

次に町民文化推進事業でございます。町文化祭、芸能展示発表会を開催いたします。また、文化団体連絡協議会や、水神雷太鼓保存会への補助を行います。すみません。こちらにつきましても、水神雷太鼓保存会の雷の字が抜けております。恐縮です。加

筆をお願いします。

続きまして、コミュニティ施設管理事業費でございます。地域集会施設の修繕や、宮台老人の家高木剪定、上延沢自治会館雨漏り改修工事等を行ってまいります。

○税務窓口課長（鳥海仁史）

続きまして、徴税費に移ります。００３、経常的一般管理費、こちらにつきましては、職員の旅費、消耗品等の支出、公用車の維持管理等。特に主要な部分といたしましては、固定資産の評価に係る委託、これが主となってございます。また、２７年度が固定資産税の評価替えを迎えるということで、３年に一度、金額的には多くなっております。

次に、００４、固定資産土地評価事務費、こちらにつきましては、平成２７年度評価替えに向けて路線価の設定及び路線価図作成等の評価業務委託、こちらがございすとともに、３年に一度の航空写真の撮影を行うものとなっております。委託料で計上でございます。

次に賦課徴収費、００１番、経常的一般管理費、こちらにつきましては、固定資産税の賦課の通知に係る消耗品等の計上と、あと住民税の賦課データの委託等の経費となっております。また、過年分の税等の還付を行う費用もこちらのほうに計上させていただきます。

次に、００２、徴収対策推進事業費、こちらにつきましては徴収対策にかかわりす、徴収嘱託員報酬、それから、徴税専門員の賃金、そのほかに滞納処分を含めた徴収に係る消耗品等の費用を計上してございます。また、催告や、コンビニ収納に係る役務費についても、こちらのほうに計上をさせていただきます。

次に、戸籍住民台帳費になります。こちらにつきましては、一つ飛ばしまして、００２、戸籍住民台帳費、窓口業務に伴う臨時職員の賃金、それから、戸籍及び外国人を含む住民基本台帳事務の運営に係る旅費、消耗品、住民基本台帳のカードを作成委託する委託料の計上となっております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、選挙費でございます。県議会議員・県知事選挙に係る経費でございますけれども、こちらは委員関係費ですけれども、選挙管理委員会が開催する費用でございます。臨時的一般管理費は、ポスター掲示場の設置等に係る経費でございます。

投票所経費は、期日前に投票する経費となっております。

また、町議会議員・町長選挙に係る経費でございますけれども、臨時的一般管理費として町長選挙と町議会議員選挙のポスター掲示板を購入する経費を計上させていただきます。

○企画政策課長（亀井知之）

続きまして、統計調査費でございます。一つ置いて、基幹統計調査等統計調査費でございます。こちらは学校基本調査等の平成２６年度の各種統計調査を実施するための調査員報酬、旅費及び需用費等に充てる経費でございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

二つ飛びまして、民生費、社会福祉費、社会福祉総務費、001、国民健康保険特別会計繰出金でございます。低所得者にかかる保険税減額分や職員給与費等の事務費などの所要額を国民健康保険特別会計へ繰り出すものでございます。

002、介護保険事業特別会計繰出金、介護保険事業特別会計に対する繰出金でございます。ルール分でございます。

003、後期高齢者医療事業特別会計繰出金、低所得者にかかる保険料減額分と被用者保険の被扶養者だった者にかかる保険料の軽減分による減額分の総額と保険料徴収等にかかる事務費を後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出すものでございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

次のページをおめくりください。007、民生（児童）委員関係費でございます。民生（児童）委員協議会補助金、31名分への活動補助でございます。また、民生委員推薦会の1回分の報酬を計上してございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

009、高齢者保健福祉計画等策定事業費でございます。「高齢者保健福祉計画」「介護保険事業計画」は3年ごとに見直しをしまして、平成26年度は第6期（平成27年度～平成29年度）までの計画を策定する年でございます。計画策定のための委託費を計上いたしまして、アンケートの集計・分析・給付費の実績から推計、計画書作成までを行います。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、010、地域福祉推進事業費でございます。これは社会福祉協議会への補助金でございます。今年度におきましては、25年実績から20%カット、80%分の予算を計上しております。

次に、011、高齢者等地域見守り推進事業費でございます。緊急通報装置の電話機のリース保守料でございます。あわせてあしがら安心キットに係る経費も計上しております。

012、広域福祉センター運営事業費でございます。足柄広域福祉センター、法人運営及び事業運営、特別養護老人ホーム、在宅サービスへの補助でございます。

次に、013、地域福祉団体等支援事業費でございます。足柄上地区保護司会、町戦没者遺族会、町保護司・更生保護女性連絡協議会、町母子福祉会（つくしの会）、町身体障害者福祉協会、かるがもの会の補助金でございます。

次に三つ飛びまして、老人福祉費のほうへ移ります。001、敬老意識啓発事業費でございます。町敬老会の開催経費と敬老祝金の費用でございます。現状での支給額は77歳は5,000円、88歳は1万円、99歳は2万円、100歳は5万円となっております。

一つ飛ばしまして、003、開成町シルバー人材センター支援事業費でございます。これにつきましては、町の補助金につきまして、25年度と比較してプラス90万の増額で補助をしてまいります。

次に、004、介護用品購入費助成事業費でございます。これは自宅において常時

介護が必要な高齢者や障害者に使用する紙おむつについて助成しているものでございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

〇〇五、後期高齢者医療広域連合関係費でございます。広域連合に関連する事務費負担金と定率市町村負担金ということで、一般被保険者の療養給付費の12分の1の負担でございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

二つ飛ばしまして、〇〇八、成年後見利用支援関係費でございます。町長申立による成年後見の費用等、申立4件、後見人等報酬7名分を見込んでございます。

次に、〇〇九、高齢者等虐待防止事業費、高齢者及び障害者等の虐待防止ネットワーク協議会の運営に係る経費及び委員報酬でございます。

二つほど飛ばしまして、〇一2、老人クラブ活動支援事業費でございます。これは町老人クラブ連合会及び団員クラブ11団体への活動費補助でございます。

次に、社会事業費に入りまして、二つ飛ばしまして、〇〇三、慰霊祭関係費でございます。26年度は隔年で開催される町慰霊祭の年でございます。その経費を入れてございます。

一つ飛びまして、障害者福祉費に移ります。〇〇一、地域生活支援事業費でございます。手話通訳の派遣に係る報償費、あるいは重度障害者住宅設備改良、自動車改良に係るもの、日常生活用具の給付及び貸与、訪問入浴サービス、移動支援事業、日中一時支援事業の扶助費が含んでございます。

次に〇〇二、重度障害者医療費助成事業費でございます。重度障害者に対し医療費の自己負担分について、年間7,328件分を見込んでございます。

次に〇〇三、心身障害児訓練支援事業費でございます。これは足柄上郡在宅心身障害児等地域訓練会、ひまわりと申しますけれども、それへの負担金でございます。会場は大井町の健康福祉センターでございます。

次に、〇〇四、身体障害児者補装具給付事業費でございます。補装具の支給と日常生活の利便を助長する用具の助成に係る費用でございます。

〇〇五、経常的一般管理費、この中身は区分認定審査会、1市5町共同設置でございますけれども、その負担金でございます。

次に、〇〇六、自立支援給付事業費でございます。障害者総合支援法に基づくサービスということで、居宅介護、療養介護、共同生活介護、短期入所、あるいは施設入所、また児童福祉法に基づく児童福祉サービス、児童発達支援サービス、放課後等デイサービス等の経費でございます。

次のページをお開きいただきたいと思います。28、29ページでございます。〇〇八、自立支援医療給付事業費でございます。まず、育成医療、18歳未満の障がいの除去及び軽減に係る医療費のものでございます。更生医療につきましては、18歳以上の同様の障がいの除去に係る医療費でございます。

次に〇〇九、障がい者福祉推進事業、これは町単独事業で行っている福祉タクシー

券交付、自動車燃料費助成、重度障害者年金ということで、重度障害者に対する助成でございます。

次に０１０、障がい者相談支援事業でございます。これは１市５町の共同事業として相談支援事業と地域活動支援センターのことを委託しているものでございます。

一つ飛びまして、０１２、障がい者就労支援事業費でございます。これは障がい者の就労及び日常生活の相談等を２市８町の共同でやっておりまして、専門職員が配置されている相談事業所に委託をしております。

次に０１３、障害者歯科二次診療運営事業費でございます。これについても、２市８町の共同ということで、二次診療施設の運営に係る経費の負担金でございます。

次に福祉会館管理費、００１、福祉会館管理事業費でございます。福祉会館の指定管理に係る費用及び借地用地の地権者への借地料の支払い等でございます。

次に、臨時福祉給付金関係費でございます。これにつきましては、消費税の引き上げに対する低所得者対策というようなことで、２６年度の事業でございます。給付対象者は２６年度分、市町村民税均等割が課税されない方、ただし、被扶養者が課税されている場合は対象外、支給額については、対象者一人当たり基本額として１万円と、ただし、支給対象者のうち、老齢基礎年金等、年金、あるいは手当等、その他の手当等をもっている方については、それに５，０００円を足していくというようなことでございます。

事務費につきましては、非常勤職員の賃金、郵送したり、通知をしたりしますので、事業費、役務費、電算システムの構築経費ということで、給付費につきましては、１万円分が２，６００人分、５，０００円が１，３００人分ということで計上をしております。

次に児童福祉費に移ります。一つ飛ばしまして、００２、ひとり親家庭等医療費助成事業費でございます。ひとり親家庭等の方が受診したときに支払う医療費の自己負担分の助成でございます。年間４，１１１件を見込んでございます。

次に００３、小児医療費助成事業費でございます。乳幼児が受診したときに支払う医療費の自己負担を助成するもので、通院分については就学前までということで、入院分については中学生終了までということで、１万９，６８６件を見込んでございます。

一つ飛ばしまして、重点事業００５、放課後児童対策事業でございます。これは小学、おおむね３年生までの学童保育ということの運営の委託及び補助金ということで、合計で１４３名を見込んでございます。

次に一つ飛ばしまして、重点事業、００７、子育て支援事業費でございます。主に３本の事業でございます。子育て支援センター、乳幼児その保護者が相互交流を行う場所を開設し、子育て相談の助言、その他の援助を行う事業で、はぐくみ福祉会、酒田保育園に委託をしております。

養育支援訪問事業、これは母子保健との連携で、育児支援が必要な家庭、あるいは児童虐待のハイリスク家庭に訪問し、保育士が直接、指導、助言を行うものでござい

ます。

ファミリー・サポート・センター、これは26年度新規開設ということで、子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けたい人と、援助を行いたい人から構成する相互の会員組織を設立していくということで、上半期では、預かる方の研修等を主に進め、9月には事業スタートをしていきたいということで考えてございます。なお、この事業は委託でございしますが、プロポーザル方式で事業者委託の選定を既にしてございます。社会福祉法人青い鳥に委託する予定でございます。

続きまして、重点事業008、子ども子育て支援推進事業費でございします。27年度からの5年間を計画期間とする「開成町子ども・子育て支援事業計画」を策定する委託料と、その審議をする委員報酬5回分を計上してございます。

次に児童措置費、一つ飛びまして、002、保育所充実事業費でございします。これは保育に欠ける児童を保育所に入所させる通常保育に係る委託料でございします。加えて延長保育等への補助金も含んでございします。年間の委託児童数の想定は3,749名、月平均で312名を見込んでございします。

次に一つ飛びまして、004、児童手当関係費でございします。これは中学生以下の子どもに支給するものですが、3歳児未満の子、あるいは就学終了前の第三子に関しては月額1万5,000円、中学修了前のそれ以外の子につきましては、月額1万円、所得制限をオーバーした方の子どもさんには、児童一人につき5,000円ということで、延べ総数として2万9,729名分を見込んでございします。

そして、子育て世帯臨時特例給付金関係費でございします。これについても、消費税引き上げに係る子育て世帯への影響を緩和するものということで、子育て世帯の消費の下支えを図る観点として、国施策として市町村事業として行うものでございします。

支給対象者は、平成26年1月分の児童手当の受給者であって、25年中の所得が児童手当の所得制限に満たない者ということで、あと臨時福祉給付金とは重複しませんので、その方も除去するというので、支給額は一人1万円と、それに係る事業費とともに計上をしております。

○保険健康課長（田辺弘子）

それでは、二つ飛びまして、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費、002、経常的一般管理費は省略させていただきます。

次ページにいきまして、003、健康づくり推進事業費でございします。健康づくり推進協議会開催の委員報酬、あと健康普及員活動やウォーキング推進委員の報償費でございします。新規事業といたしまして、一つとして、「1日1回は血圧を測ろう」というものと、あと「プラス・テン（+10）」ということで、日常生活の活動時間を10分増やすということをスローガンに掲げまして、健康づくり事業の啓発物品の消耗品や、講師謝礼の経費でございします。

また、二つ目として、健康づくりでポイントラリーの印刷費や消耗品等の計上になっておりまして、対前年に比しまして、144万円の増でございします。

続いて、004、保健センター管理事業費でございします。保健センターの維持管理

を行うための消耗品、燃料費、修繕費等でございます。あと消防法の関係がございます。保健センターの物置の移設工事費を計上しております。

〇〇五、救急医療体制推進事業費でございます。救急医療推進体制整備に係る負担金等。休日急患診療所、また、広域二次病院群輪番制度、また、神奈川県ドクターヘリ支援協議会にかかる負担金でございます。

〇〇六、食育推進事業費です。町民が食を通して健康で心身ともに豊かな人間性を育むことを目指しまして、親子や若い世代への食育事業を実施するための講師料等の計上でございます。また、地域で食育を担う人材となる食生活改善推進員の育成講座を行うための講師報償費等でございます。

続いて、〇〇七、地域医療体制推進事業費でございます。地域医療等の充実を図るため足柄上医師会や歯科医師会に対しての負担金により事業の運営助成をするものでございます。

続きまして、予防費、〇〇一、保健予防事業費になります。がんの早期発見、治療を目指した胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がんの集団及び施設検診の委託料。また、特定年齢に対する子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診の無料クーポン券配布のための印刷製本費等でございます。

また、一番下に書いてございますけれども、新規事業といたしまして、４０歳以上７０歳以下の５歳刻みの対象者にいたしまして、「胃がんリスク検診」を新規で実施をいたします。一応２００人分を計上しております。あわせて胃がん検診未受診者の受診勧奨と受診状況の確認を行っていく予定でございます。

〇〇二、感染症対策事業費といたしまして、感染症予防のために、子どもから高齢者までを対象に、法に基づく予防接種を実施するための印刷製本費であったり、委託料でございます。高齢者に対しまして、６５歳以上を対象にしたインフルエンザ予防接種、あと７５歳以上を対象にした高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成を実施するものでございます。

〇〇三、母子保健事業費です。乳幼児健診、健康教室・相談及び家庭訪問等を実施するための専門職の賃金や報償費、あと教育等に必要な消耗品等でございます。

また、地域の身近な相談役としての母子保健推進員の活動謝礼等も見てございます。あと２，０００ｇ以下で養育のため入院が必要なお子さんの入院費用の給付費を扶助費として計上しております。また、新規事業といたしまして、特定不妊治療費助成事業といたしまして、県の上乗せ補助ということで、１０万円を上限に２０件分で２００万、あと不育症の治療費助成事業の助成金ということで、上限３０万円で５件分として１５０万円を予算計上しております。

○環境防災課長（田中栄之）

続きまして、予算書１０５ページに移ります。３目環境衛生費、一つ飛ばしまして、〇〇二、グリーンリサイクルセンター利用促進事業費、こちら重点事業となつてございます。剪定枝の堆肥化等を推進する開成町グリーンリサイクルセンターの施設賃借料及び用地賃借料等を負担します。

新たな試みとしまして、過去に住民ボランティアで行いました生ごみ堆肥化実験を再度町主導でモデル地区を指定しまして、開成町グリーンリサイクルセンターで実施をする予定でございます。これによって、堆肥化に伴う収集・運搬・製品化等のコストを検証し、データを採取することによりまして、今後の展開の可能性を探るものでございます。

また、同施設の効率性を高めるために、コンクリート舗装等を行う予定でございます。

続きまして、003、犬飼育マナー向上事業費、こちらは狂犬病予防法に関する、いわゆる予防注射にかかわる事業費のほか、元気プロジェクトの中で、「犬のおまわりさん（仮称）」事業としまして、こちら、犬を飼育している町民の方が散歩をされるときにあわせてごみ拾いや、防犯パトロールを実施していただきたいということを考えてございますので、これに伴う消耗品を計上しております。

また、県獣医師会西湘支部主催によりまして、「動物フェスティバル」が開催をされますので、こちらのほうの負担金を計上しております。

続きまして、004番、環境美化活動推進事業費、こちら環境美化にかかる地域活動の調整を行う環境美化推進会議の委員への報酬。

不法投棄防止のためのダミーカメラ、センサーライトの購入、不法投棄された家電リサイクル法対象品の処分費用。

県西地域廃棄物対策推進協議会の負担金となっております。

続きまして、005、自然環境保全事業費、ホタルの保護、育成のための消耗品費、管理委託料等を計上しております。

その他、例年実施してございます河川水質調査等の委託料となっております。

006、小田原市斎場事務広域化推進事業費、小田原市斎場事務広域化協議会への負担金を計上しております。

007、ごみ処理事業費、ごみ置き場の整備やその備品、ごみ収集に必要な消耗品等の需用費及び自治会要望等に基づき実施するごみ置き場の整備工事費、5カ所を予定しております。

足柄西部清掃組合県町村清掃協議会への負担金の計上。

足柄上地区のごみ広域化推進のため設置されました「あしがら上地区資源循環型処理施設整備調整会議」への負担金を計上しております。

続きまして、32、33ページに移ります。二つ飛ばしまして、重点事業でございます。010、新エネルギー導入促進事業費、これまで行っておりました、住宅用太陽光発電システム設置補助金については、平成25年度を持ちまして廃止しまして、定住促進の意味合い、また、町民の新エネルギーの利活用の推進を図るために、HEMSの設置を必須としました新たな補助制度「エコバリューセット（仮称）」として新たにスタートをする予定でございます。その補助金として40件分を計上しております。

続きまして、重点事業になります。011、環境美化啓発事業費、こちらは落書き消しキャンペーン等に必要な消耗品。それから、26年7月に開催を予定しております。

す環境防災フェアを実施するための消耗品やチラシ印刷等の事業費となっております。

012、生活環境保全事業費、町内の家庭や事業者から排出されるし尿の収集運搬委託料及びし尿処理手数料の徴収等に必要な消耗品や役務費。

合併処理浄化槽へ転換する費用の一部の助成。

足柄上衛生組合、県合併処理浄化槽普及促進協議会への負担金等でございます。

続きまして、一つ飛ばしまして、重点事業014、ごみ減量化推進事業費、一般廃棄物の原料資源化に関しまして、調査及び審議をするための開成町廃棄物減量等推進協議会の委員への報酬、生ごみ処理器設置推進制度における処理器設置に必要な消耗品。電動生ごみ処理器購入補助につきまして、単独事業としては廃止しまして、先ほどご説明をしました、「エコバリューセット（仮称）」事業での補助を継続する予定でございます。

015、資源化推進事業費、エコ型家電の回収、リサイクルを施行いたします。これに伴いまして、必要な回収ボックス等の備品購入や、消耗品費等を計上してございます。

次に、資源化を行うごみの収集、運搬等の委託料、容器包装リサイクル法によるビン、プラスチック製容器包装の再商品化のための委託料。

町民から排出されました剪定枝の開成町グリーンリサイクルセンターでの処理費用の負担、子ども会等で実施されます資源回収に対する奨励金を計上してございます。

○産業振興課長（池谷勝則）

続きまして、款農林水産業費、項農業費、目農業委員会費になります。001、農業委員会関係費、こちらにつきましては、農地法に基づく許可や届出等を適正に行うため、農業委員12名に対する報酬、旅費等を見ております。また、農業委員会に係る会費、負担金を計上してございます。

目農業総務費になります。重点の002、町の花あじさい維持管理事業費になります。こちらにつきましては、あじさいの里のあじさいの維持管理に係る工事や委託などの費用、それから、あじさいの里親（現在35団体あります）の制度や、あじさいの里の剪定枝をボランティアに育ててもらい、大きくなったアジサイを里に戻してもらう「あじさいキーパー制度」、現在5名入っておるのですが、これの推進費を充ててございます。

続きまして、農業振興費になります。004、重点になります。農業活性化推進事業費、こちらは農商工連携や、環境保全型農業を推進するための農政専門員の賃金と、それから「人・農地プラン」策定のための検討会開催にかかる報償費等を計上してございます。

一つ飛びまして、重点、006番になります。開成ブランド創出事業になります。開成弥一芋等をPRするための物品購入と開成ブランドを売り出していくためのブランド認定者への創出事業補助金を計上してございます。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

続きまして、二つ飛ばしまして、目農地費、〇〇２、農地改良施設整備事業費です。開成町北部農振地域の農業用水路及び農道の維持改良を行います。

神奈川県補助事業であります、すみません。「旧農とみどりの整備事業」旧という字が抜けていますので、つけ加えをしてください。を活用しまして、上島地区の農道舗装工事７５メートルを実施いたします。

○産業振興課長（池谷勝則）

続きまして、款商工費になります。項商工費、目商工振興費になります。〇〇１、消費者保護対策推進事業費になります。消費者被害救済と未然防止のため、１市５町で構成する消費生活センターの運営負担金が入っております。なお、センターにつきましては、運営開催日が平成２５年度から週５日となっております。また、町消費者の会の補助金、県消費者行政活性化基金を活用した消費者行政の充実、消費者教育、啓発活動推進のための取り組みを実施しております。

〇〇２、中小企業支援事業になります。中小企業支援のための金融機関への融資資金の預託及び利用者への信用保証料補助金と、創業者を支援するための創業者利子補給を行っております。なお、２６年度につきましては、金融融資資金が２５年度ほぼ満額に近い状態になりましたので、昨年まで５００万の融資額を７００万に、２００万増額しております。また、信用保証料補助につきましては、過去３年、４年利用がなかったので計上ございませんでしたが、２５年度の実績を見まして、６０万円を計上しております。昨年に比しまして２６０万円の増額になっております。

続きまして、〇〇３、商工振興支援事業費になります。商工振興のための足柄上商工会、これは開成支部も含まれております。及び開成阿波おどりへの補助金を入れております。

また、商店街街路灯の老朽化に伴いまして、道路照明や防犯灯で再整備されるため、古くなった商店街街路灯の撤去工事を含んでございます。

〇〇４になります。勤労者支援事業費になります。勤労者の生活の安定と福祉の向上を図るため、勤労者住宅資金利子補助及び中小企業対象共済制度奨励補助金を見込んでおります。

次のページをおめくりください。目観光費になります。〇〇１、あしがり郷瀬戸屋敷維持管理事業費になります。こちらにつきましては、観光振興や地域学習活動拠点として維持管理をするものです。運営における賃金、消防施設点検委託料及び使用料と賃借料等を見ております。

〇〇２、広域観光連携事業費になります。県西地域を中心とした広域観光の推進に充てるための各協議会等への負担金、それから、あしがら花火大会開催のための補助金を見込んでおります。

〇〇３、観光対策推進事業費になります。町のイベントの核であるあじさい祭への補助、交流都市である幕別町への旅費及び物産販売を見込んでおります。

〇〇４、重点になります。あしがり郷拠点整備事業になります。あしがり郷拠点整備に向けた協議会開催に係る報償費、基本計画等を制定していくための委託費を見込

んでおります。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

続きまして、土木費、二つ飛ばしまして、道路橋りょう費、道路維持費になります。重点、001、町道維持管理事業費、道路台帳の補正業務委託や道路内民地の処理、駅前広場の管理及び舗装の打換えや構造物の補修を行います。道路台帳補正業務委託4路線、こちらのところですが、段のほう、エクセルの関係で消えておりまして、あと舗装補修工事、町道109号線、延長が53メートルという部分のつけ加えをお願いいたします。町道補修工事、町道109号線、L=530メートル、こちら、エクセルの関係で、この段数が消えてしまいましたので、追加をお願いいたします。よろしいでしょうか。

二つ飛ばしまして、町道新設改良費、重点になります。001、町道改良事業費、狭小な道路の拡幅や通行車両増加に伴い、町道拡幅工事を行います。町道202号線測量設計、延長90メートル、町道204号線測量調査、延長600メートル、町道283号線改良工事、延長55メートル、すみません。こちらあと1点つけ加えをお願いいたします。町道235号線改良工事、延長100メートルになります。

一つ飛ばしまして、重点、003、開成駅周辺再整備事業、足柄紫水大橋開通による開成駅東側の利便性・安全性に考慮した再整備の設計を行う。

開成駅周辺再整備設計業務委託、基本・詳細設計一式。

続きまして、目橋りょう整備費、001、橋りょう整備事業、町内の橋りょう2メートル以上の老朽化に伴う維持補修及び架替えに要する費用です。

十文字橋等橋りょう補修詳細設計、十文字橋、橋長256.5メートル、201ー2橋、橋長5.1メートルの設計を行います。また、こちら消えてしまいまして、追加をお願いします。201ー2橋、修繕工事を実施いたします。延長5.1メートルです。申しわけありません。

では最初から。十文字橋橋りょう補修の詳細設計、十文字橋、橋長が256.5メートル、それから、201ー2橋、橋長が5.1メートル、これが委託になります。それとその後の追加で201ー2橋の修繕工事、そちらが入っていないということで、加筆をお願いします。

○議長（小林哲雄）

後で今の訂正部分を、ここだけでいいですから、この表につけ加えて、エクセルをしっかりと、配付していただきたいと思います。よろしいですか。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

よろしいですか。次のほうへ。

○議長（小林哲雄）

いいですよ。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

続きまして、河川費、河川維持費、001、水路維持管理事業費です。良好な河川環境を保つため、水門の管理、水路改修工事や維持管理を行う。

河川維持管理（一円費）、雨水調整池・西口ポンプ点検委託、金井島、宮台、吉田島地内の水路補修5件、水害対策としての浚渫工事4件。

続きまして、都市計画費、目都市計画総務費、二つ飛ばしまして、重点、003、南部地区土地区画整理事業支援事業費。開成町土地区画整理事業助成規則に基づく、南部地区土地区画整理組合へ助成金を支出いたします。開成町土地区画整理事業助成金6,600万円です。

次、004、建築物耐震改修促進事業費、地震に強い安全なまちづくりを推進するため、要綱に基づく助成を実施、耐震改修を促します。耐震診断費の3分の2、限度額5万円を補助、耐震改修工事費用2分の1の補助、限度額60万円を補助です。

続きまして、重点、005、都市計画推進事業費。都市計画の決定、変更及び県との連絡調整に関する事務、都市計画変更に伴う業務委託及び町の都市計画を審議するため、都市計画審議会、年2回を開催。

重点、006、駅前通り線周辺土地区画整理事業費。良好な市街地の形成及び駅前通り線等の整備による都市機能の強化を図るため、駅前通り線未整備区間の周辺について土地区画整理事業の実施に向けた調査を実施いたします。

重点の007、雨水浸透ます設置促進事業です。地下水の保全、都市型水害の減災目的に、宅地に接する雨水浸透ますの一部費用の補助を行います。1基当たり1万2,000円を12基予定しております。

続きまして、目の下水道費、001、下水道事業特別会計繰出金、一般会計から下水道事業特別会計への繰り出しを行います。

続きまして、目公園費、001、公園維持管理費。住民の憩いの場である公園を町民が安心して利用できるように、年間を通じて植栽や施設の維持、修繕管理を実施いたします。

002、公園整備事業費、住民の憩いの場や交流の場としての機能のほか、損傷している公園施設について整備を実施する。

あじさい公園園路整備工事、遊歩道設置45メートル×1.2、駅前公園灯補修工事2灯がけのもの2基の補修です。

○財務課長（加藤順一）

予算書では、131ページです。項住宅費、目住宅管理費、001、住宅維持管理事業費でございます。町営住宅3団地の維持管理を行います。それから、退去があった場合の居室リフォーム工事を計上するほか、四ツ角団地に限りまして、入居者移転補償費を計上してございます。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

消防費に移ります。消防費、常備消防費、広域消防推進事業費でございます。これは小田原市消防本部に事務委託するものでございます。

目非常備消防費、消防団等活動推進事業費でございます。こちらは7個分団の消防団員108名の報酬、活動に要する被服等の購入を行うものです。また、次年度の消防出初式は開成南小学校で予定してございます。

一つ飛ばしまして、消防施設費でございます。消防施設整備事業費、これは消防車の維持管理や詰所の維持管理、土地の賃借料等でございます。また、老朽化した消防ホース、あるいは街頭消火器の計画的な更新をするものです。あと消火栓の使用料を負担するものでございます。

その下、水防費になります。水防関係費、大雨等水害に備え、水防資機材を整備するものでございます。

一つ飛ばしまして、災害対策費の 0 0 2、情報伝達体制強化事業費になります。こちらは防災行政無線の維持管理、保守点検、また、古くなりましたパンザマストの建て替え等を予定してございます。また、防災ラジオの購入費と、特別警報に関係する、バージョンアップのための J - A L E R T の自動起動装置の改修を行うものでございます。

その下、0 0 3、地域防災力強化事業費でございます。こちらは自主防災会における防災リーダーの育成を図るため、防災講座を開催するものでございます。また、防災安全専門員の賃金を含みます。

一つ飛ばしまして、ページをおめくりください。3 6、3 7 ページの説明になります。

事業名 0 0 5、災害対策推進事業費でございます。こちらは地震災害時に必要な資機材を計画的に整備し、また、災害時用の指定井戸の検査を予定しているものでございます。

その下、0 0 6、減災対策事業費でございます。こちらはブロック塀の除去の補助、また、家具転倒防止に関する補助を行うものでございます。

○議長（小林哲雄）

説明の途中ですが、本日はここまでといたします。続きは明日 3 月 7 日 9 時からの平成 2 6 年開成町議会第 1 回定例会 3 月会議第 4 日目に行います。

本日はこれにて散会いたします。大変お疲れさまでした。

午後 4 時 4 0 分 散会